

2016年12月12日
東ソー株式会社

排水用重金属処理剤「TX-55」を開発

東ソーは、高性能な排水用重金属処理剤「TX-55」を開発しました。

最近、重金属類（Cd、Hg等）の排水規制値が強化され、高性能な排水用重金属処理剤のニーズが高まっています。しかしながら、従来の排水用重金属処理剤は、重金属捕捉能が低く、作業時に有毒な硫化水素ガスが発生する等の課題がありました。

当社が開発した「TX-55」は、高い重金属捕捉能を有し、有毒ガスの発生もない高性能処理剤であり、既に各種工業排水において、その有効性が実証されています。

当社は、ゴミ焼却場向けに飛灰用重金属処理剤「TS-300」を販売中であり、今回の排水用重金属処理剤「TX-55」の品揃えにより、「重金属処理剤のトップ化」を推進していきます。開発材料の特長は下記の通りです。

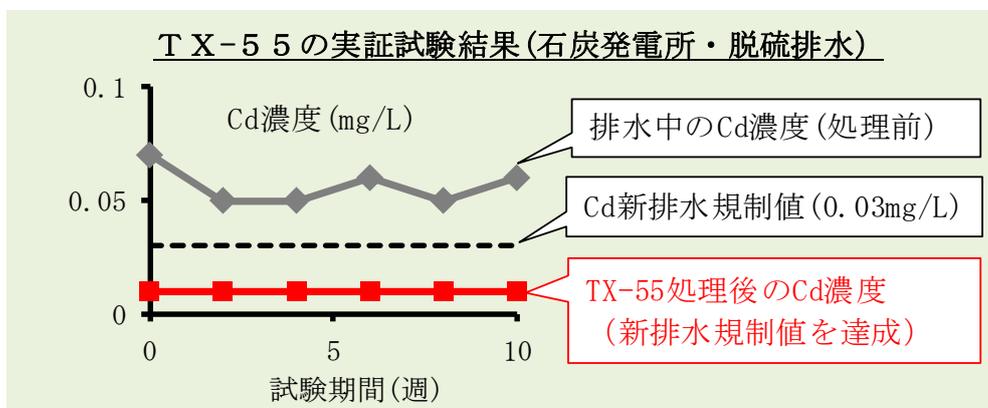
記

1. 「TX-55」の特長

- 高い重金属捕捉能：排水中の重金属類を効率的に捕捉（不溶化）して除去
- 高い作業安全性：作業時に有毒な硫化水素ガスの発生なし

2. 「TX-55」の用途

- 工場排水（メッキ排水）、石炭発電所（脱硫排水）、汚染土壌処理（洗浄排水）他



以上